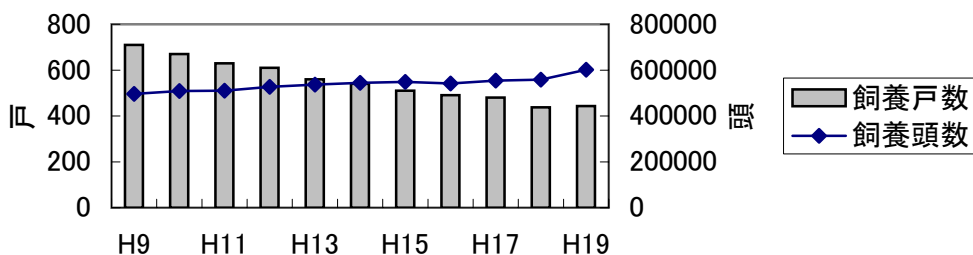


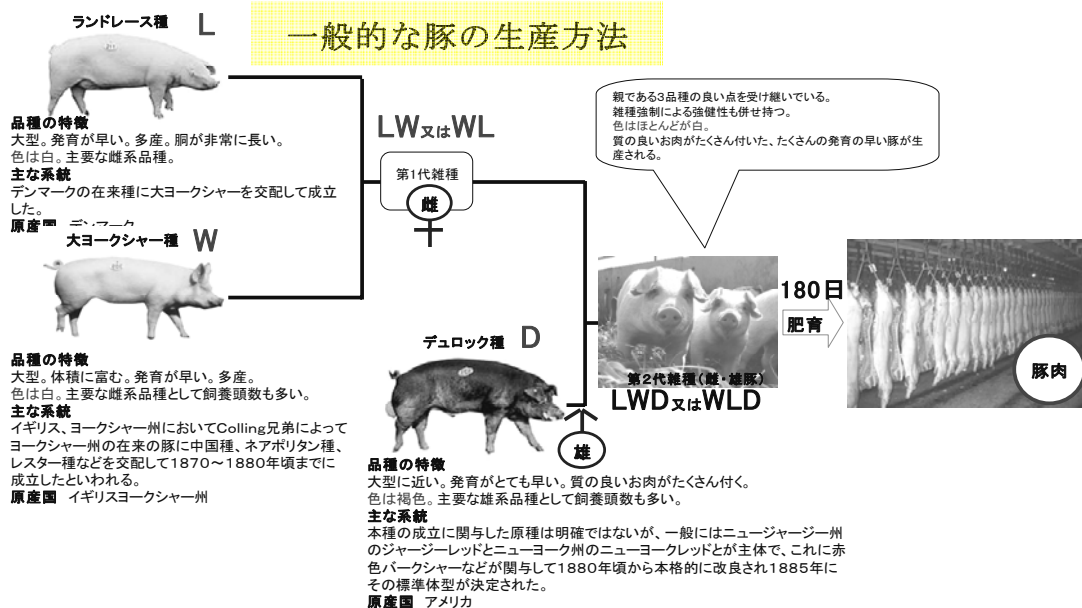
## 千葉県養豚

千葉県は豚の産地です。全国で五本の指に入る生産量を誇っています。  
 現在、千葉県には400戸強の養豚農家が親豚とそれから生産される子豚・肥育豚、合わせて60万頭を飼育し、年間100万頭の豚を出荷しています。地域的には、香取、海匝、山武地域で県内の7割以上の農家戸数、飼育頭数を占めています。

千葉県の養豚の動向



一般的には、下の図のようにランドレース種、大ヨークシャー種、デュロック種の3元交配により、それぞれの特長を活かした豚肉の生産が行われています。  
 千葉県の養豚農家は、安全で安心を前提として、飼育管理や与えるエサに独自の工夫を凝らすことで特徴のある美味しい豚肉を生産しています。



## こだわりの品種(純粋種生産)



千葉県にも、かごしま黒豚のように純粋種を肉豚として生産する取組があります。  
 昭和30年代まで全国でも主流の品種であった「ヨークシャー種」を「ダイヤモンドポーク」として生産・販売しています。